

四国のみち⑤「山寺のみち」

【日 時】 2017年4月22日（土曜日）

【天 候】 晴れ

【メンバー】 C L 森亮輔 S L 中野裕司 齋藤和枝 山田正一 山田香代子 佐藤知弘
小林美和子 河野 順 川口晴代 小川伸子 天野民代 齋田寿子

計 12名

【アクセス】

六条大橋を北に渡りそのまま石井引田線を北進、12号池田線交差点から左折し12号線を西に向かう。松島小学校北の信号で右折し北に進むと体験施設「技の館」に至る。「技の館」の駐車場に全員が集合しスタート地点である板野町那東の徳島工業短大の正門へ、車に分乗して移動する。

帰りはあらかじめゴールの安楽寺にデポしておいた車で集合地点の「技の館」に参加者を回送した。尚、駐車場は「技の館」、徳島工業短大正門、安楽寺ともに十分なスペースがある。

【コースタイム】

板野町那東・・・0.45km（7分）・・・藍染院・・・0.7km（13分）・・・藍染庵・・・0.85km（15分）・・・山神社・・・1.8km（60分）・・・第一展望地・・・1.4km（35分）・・・第二展望地・・・0.65km（23分）・・・第三展望地・・・1.15km（32分）・・・大山青少年野外活動センター跡・・・4.6km（75分）・・・大巳貴神社・・・1.2km（20分）・・・台山公園・・・2.1km（30分）・・・技の館（和三盆資料館）・・・0.3km（6分）・・・畜産試験場・・・1.5km（18分）・・・安楽寺
計 歩行距離 16.7km 所要時間 5時間24分

【コース概要】

出発地点は徳島工業短大前の道を西へ100m程のところにある四国の道案内板から民家の間を通り山裾を行くと藍染院、不動明王が祀られている。更に山裾を巡り徳島自動車の高架を潜れば藍染庵に着く。ここからは大日寺への遍路道になり、山神社に行き当たると本格的な山道になり第一展望地、第二展望地、第三展望地を経て青少年野外活動センター跡の広場に至る。

跡地からは大山寺への参道舗装路を下る。再び高架を潜ればS字状のコースとなり小高い台山公園に一旦上がってから泉谷川の川脇を通り「技の館」に着く。ここには食堂等休憩施設があり昼食休憩などに利用するとよい。

「技の館」からは、阿波和三盆糖資料館や松島千本桜で有名な畜産試験場脇を通り、田畑の中を庚申谷川に沿って南に下ると安楽寺に着く。

【リーダーの感想】

山裾の道7.1km、山道9.6kmで全長16.7kmのコース、標高差も300m程あり歩き応えがあり吉野川平野を眼下に展望が楽しめるコースである。大山の中腹を西へ沢を渡り尾根を跨ぎの繰り返しの山道は少なからず応える。遊歩道に相応しくよく整備された道ではあるが程度の健脚が求められる。

少しコースを外れたら大日寺、地藏寺の札所や力餅の大山寺に寄れるし、「技の館」や「阿波和三盆糖資料館」など立ち寄るポイントは事欠かない。「技の館」では藍染の体験も出来るので、歩くだけでなくそれらを取り入れたらより魅力的なコースになるだろう。



① 山神社



② 一本松越分岐



③ 青少年野外活動センター跡



④ 台山公園



⑤ 技の館

